

北総モラールアップ通信

～チーム北総 思いを伝え合い認め合う職場づくりのために～



早いもので夏休みが終わり、学校では活気ある雰囲気に戻ってきていることと思います。

さて、9月から12月にかけては、様々な行事が実施されます。校外学習、修学旅行、前期末テスト、成績処理等、個人情報や公金を扱う場面も多くなります。そこで、今一度それらの扱いについて確認していきましょう。

今月のテーマ「安全・安心」

チーム北総SS specialty:安全・安心の specialist に。

要注意 身近に起こりうる不祥事

様式1…20年 様式2…5年

① 指導要録の保存年度を、十分に確認せず誤廃棄

- ・指導要録の保管状況の確認は定期的に行っているか。
- ・廃棄までの流れを、マニュアルに示し、共通理解を図っているか。
- ・指導要録の様式2や健康診断票の年度末差し替えに伴う廃棄も慎重に行っているか。

簿冊に保存期間のラベルを貼ると確認しやすい!

② 不適切な会計処理や現金管理の不備

- ・現金や記録簿の管理、点検は複数の目で行っているか。
- ・記録に不備や不審な点はないか。

机の引き出しに現金はありませんよね?

③ 部活動での過剰なペナルティー

- ・体罰禁止の趣旨を理解しているか。
- ・部活動ガイドラインの徹底が図られているか。
- ・問題行動の指導について、組織で共有し、解決に向けての校内体制を確立しているか。

④ 運転免許証のうっかり失効

- ・管理職が免許、任意保険等の実物確認をしているか。
- ・各自が更新年月日を把握しているか。

安全・安心な学校づくりのために… ☆チェックしてみましょう

- 不祥事根絶に係るマニュアル(個人情報や公金の扱い等)を熟知している。
- 部活動ガイドラインの内容を把握している。 いじめ防止基本方針の内容を把握している。
- 週案は、児童生徒の目に触れないように適切に管理されている。
- 家庭調査票等の個人情報は、鍵のかかるところに適切に保管されている。
- 個人情報の持ち出しについて学校の規則に則り、適切な手続きを踏んでいる。
- 児童生徒を迎えるに当たり、夏季休業中に施設設備等の安全点検を行った。
- 長期休業中の児童生徒の安否確認ができている。

チェック



Legal Action

～関係法規から見る不祥事根絶～

速度超過

30km/h 未満の速度超過…反則金(行政処分)

30km/h 以上の速度超過…罰金(刑事処分)

道路交通法第22条

停職・減給又は戒告を行う場合がある
自家用車の公務使用を承認できなくなる。

直線の続く2車線の一般道、速度制限が 40km/h の道路は要注意！

公金公物処理不適正

徴収金を借用し、個人的な支払いに充て、給与支給日に返却

刑法第252条(横領)

減給・戒告

流用すること自体がルール違反！

ちょっと借りるだけ・後で返すつもりというのは、通用しません。

わいせつ行為

卒業した生徒に対し、校外において体に触れる行為を行った

千葉県青少年健全育成条例第 20 条第 1 項(みだらな性行為の禁止)

免職

青少年とは、小学生から 18 歳未満の者！

お互いに好意があったというのは、通用しません。

★コンゼツ・ノ・ヒント★

7月17日に北総教育事務所全職員で「トヨタに学ぶ『整理・整頓』で生産性の高い職場環境を作る」というテーマの業務改善研修を行いました。

その中で、許されるミス、許されないミスという話がありました。前者は、「難しい課題に挑戦した結果としてのミス」「しっかり準備したのにうまくいかなかったミス」「初めての課題に取り組んだときの『初めてのミス』」、後者は、「慣れた仕事での怠慢不注意からのミス」「十分な準備を怠った結果としてのミス」「何度も繰り返すミス」が挙げられていました。

人はミスをするものですが、後者の3点を改善することも不祥事根絶につながるのではないのでしょうか。また、前者のように挑戦する気持ちや意欲を認め合う雰囲気も、風通しのよい職場づくりにつながります。